

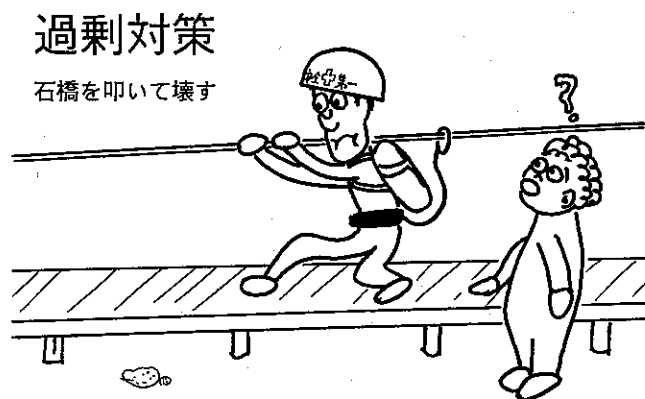
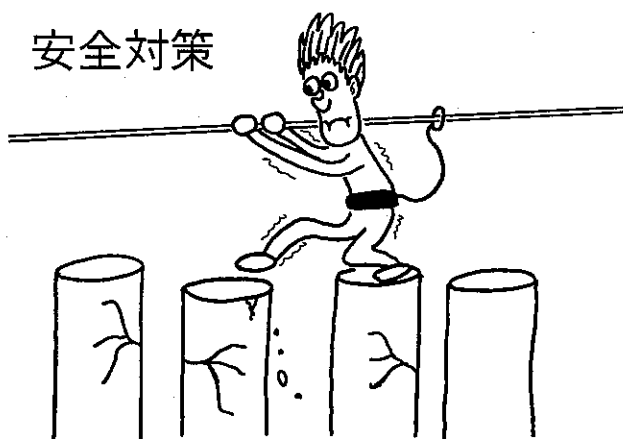
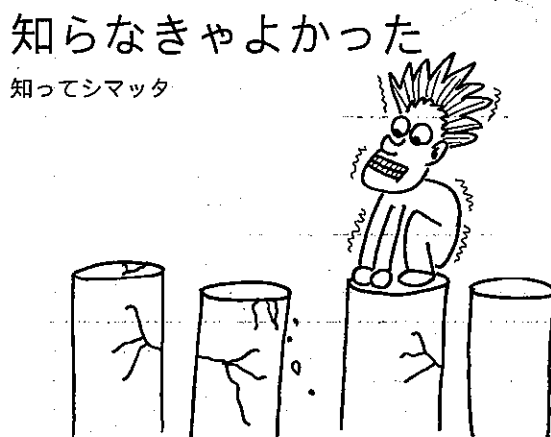
労働安全衛生ということ (本音編-2)

安全とコスト

安全にはキリがありません。金をかければ事故の可能性を減らすことはできますが、事故を完全に無くすことはできません。でも、きりが無いから安全に金を使わない、という道理は成立しません。おなかをヘルるのだからご飯を食べる必要はない、と言うのと同じです。

安全はグルメに似ています。お金を出せばとりあえずおいしいものを食べられるように、お金を湯水のように使えば高度な安全を買えます。しかし、安くおいしいものを食べるためにはガイドブックを勉強したり、新しい店にトライしたり、地道な努力が必要です。同様にお金をかけずに良質な安全を得るためには、勉強と努力が必要です。現場の作業員なら「安全第一」でよいのですが、管理者は安全のコストを考え、工夫と努力が求められます。

安全の第一歩は危険を知ることです。次にその危険に対して適切な対策をとることです。無策や過剰対策はカシコイ対応ではありません。



事故を起さないためには、作業員も監督者も「センス」と「行動力」を磨いて下さい。特に監督者・使用者は自分の常識を過信せず、常識力を鍛えフルに働かせることにより、安全のリーダーになることが求められています。

副学長	センター長	センター受	学部長	学科長	→	保管

安全衛生教育実施報告書

平成 年 月 日提出

岡山大学・労働安全衛生担当副学長殿

報告者： _____

項 目	摘 要				
教育の種類	新入生ガイダンス 実験実習前ガイダンス その他 ()				
実施日時	平成 年 月 日 : ~ : (時間)				
実施場所					
教育方法	講義 その他 ()				
教育内容					
講師					
教育資料					
受講者氏名 (本人自署)	1.	2.	3.	4.	
	5.	6.	7.	8.	
	9.	10.	11.	12.	
	13.	14.	15.	16.	
	17.	18.	19.	20.	
	21.	22.	23.	24.	
	25.	26.	27.	28.	
	29.	30.	31.	32.	
	参加者数 _____名	33.	34.	35.	36.
		37.	38.	39.	40.
		41.	42.	43.	44.
		45.	46.	47.	48.
		49.	50.	51.	52.
		53.	54.	55.	56.
		57.	58.	59.	60.

受講者氏名 (本人自署) 続き	61.	62.	63.	64.
	65.	66.	67.	68.
	69.	70.	71.	72.
	73.	74.	75.	76.
	77.	78.	79.	80.
	81.	82.	83.	84.
	85.	86.	87.	88.
	89.	90.	91.	92.
	93.	94.	95.	96.
	97.	98.	99.	100.
	101.	102.	103.	104.
	105.	106.	107.	108.
	109.	110.	111.	112.
	113.	114.	115.	116.
	117.	118.	119.	120.
	121.	122.	123.	124.
	125.	126.	127.	128.
	129.	130.	131.	132.
	133.	134.	135.	136.
	137.	138.	139.	140.
141.	142.	143.	144.	
145.	146.	147.	148.	
149.	150.	151.	152.	
153.	154.	155.	156.	
157.	158.	159.	160.	
161.	162.	163.	164.	
165.	166.	167.	168.	
169.	170.	171.	172.	
173.	174.	175.	176.	
177.	178.	179.	180.	
181.	182.	183.	184.	
185.	186.	187.	188.	
189.	190.	191.	192.	
193.	194.	195.	196.	
197.	198.	199.	200.	
氏名は必ず本人自署のこと				